

長「祝うちあぐるで」

でかな成長を願う新年の名物行事「かせどり」があら履った。
今回は地区内で生まれ



驚く吉弘結愛ちゃん
町の国広孝一さん方

地区住民の孫「里帰り」

た子がおらず、同所の会社員国広孝一さん(62)の長女で町内に暮らす吉弘めぐみさん(37)と長女結愛ちゃん(一)を「里帰り」させた。
午後6時15分、暗がりの中から、変装した2人組の男が国広さん方の玄関に現れた。「祝うちあぐるで」と大きな掛け声とともに家の中に大足半を投げ入れると、出迎えた国広さんは「誰だか知りませんがありがとうございます」と礼を述べながら餅や酒を差し出し接する。相手の正体を探るため、出した酒を引っ込め、顔をのぞき込むなどのやりとりを展開し、集まった親族や住民を楽しませた。
「祝うちあぐるで」と大きな掛け声のを見てうれしかった」とともに家の中に大足半を投げ入れると、出迎えた国広さんは「誰だか知りませんがありがとうございます」と礼を述べながら餅や酒を差し出し接する。相手の正体を探るため、出した酒を引っ込め、顔をのぞき込むなどのやりとりを展開し、集まった親族や住民を楽しませた。

日出・大神原山で「かせどり」

くると」と大きな掛け声のを見てうれしかった」とともに家の中に大足半を投げ入れると、出迎えた国広さんは「誰だか知りませんがありがとうございます」と礼を述べながら餅や酒を差し出し接する。相手の正体を探るため、出した酒を引っ込め、顔をのぞき込むなどのやりとりを展開し、集まった親族や住民を楽しませた。

博市長や林道弘同連合会

その後、夕ヌキに似せた化粧をした地区の児童3人も祝いの俵などを届けた。

【19日(日)】▽湯けむりレィスバドミントン大会(午前9時、べつぷアリーナ)▽男共同参画センターあす・べつ主催第10回講座(市役所)
【20日(月)】わくわく健康くり教室(午前10時、市保健センター)
神理理事長は「10年はあつとう間でした。舞台上立つと々しい気持ちで踊ることがきます。頑張っている姿をにきてください」と話している。
料金は千円。問い合わせは神理理事長(☎0977・23・767)へ。

(行事は変更されることがあります)



包丁や菜箸を持ち、料理を作る参加者

「面白いけど大変」
別府大で男性のための料理教室
「お父さんが作る料理」をテーマにした男性のための料理教室が11日、別府市

の別府大学であった。別府市内などから約30人が参加。食物栄養学科の西沢千恵子教授から指導を受け、オーブン機能付きの電子レンジやフライパンを上手に使用して「白身魚の包み焼き」「ほうれん草のおひたし」「茶碗蒸し」などを簡単に作る方法を学んだ。
普段は料理をしない人も多かったが、楽しそうに作っていた。片山薫さん(79)は「面白いが、みそ汁を作るのも大変。健康を考えながら毎日作ってくれる妻に感謝します」と話した。

CTB 別府・有線

11.30	ひるまえとんぼTV 火曜日▽鴿子の気になるあの人〜ゲスト 菅健一さん
18.00	わくわくとんぼTV 火曜日版 ▽特集〜平成26年日 出町成人式
19.00	わくわくGOLF

大分合同新聞
トキハ別府教室
別府23・1111
きょうの講座(14日・火曜日)
(午前10時5分) 短歌
(午前10時30分) シェイプアップ
体操
(午後1時) コーラス・水墨画
(午後3時30分) ビギナーズバレエ

【協働】の考え方を学ぶ講座。講師は県が運営する「おおいたボランティア・NPOセンター」のNPOコーディネーター、桑野恭子さん。
協働とは行政と市民、NPO法人、企業、大学などが得意分野を生かしながら協力して地域の課題に取り組むこと。担当者は「協働への疑問や悩みを解決します。市民活動に関心のある人の参加を待っています」と話している。
問い合わせ、申し込みは市自治振興課協働推進室(☎0977・21・1125)へ。

▼文芸
【別府市】◇別府田の湯ホトトギス句会1月例会：高柳和弘選
大門松新しき風纏ひけり
金田日出女
鬼柚子を飾ってありし饅頭屋
村田ケサミ
新しき命の知らせ初便
大橋 智子
初春の空へ祈りの届きけり
峯戸松祥子
ボス猿を抱き眠れる山幾重
高柳 和弘

おくやみ (敬称略)
杵築市 ▼鴨川 西四郎(85) ▼南杵築中平 稲吉美智男(79)

西沢教授は「食材を変えれば応用も簡単。ぜひ家庭で試してほしい」と話していた。

▽河島さん、自宅で更生を手助け
別府市の保護司、河島昭彦さんは長年、保護観察中の人の手助けをしている。これまでに150人以上を支援し、自宅敷地内には居住用の施設を建て、家族同様に世話を続けている。(7日付)

▽予防保全で橋の長寿命化
別府市は市管理橋の長寿命化に力を入れている。補修を効率的に行うことで寿命を延ばし維持管理の経費を抑える。対症療法的な方法に比べ、向こう約50年間で68億円ほどの節減につなげる。(9日付)

週間
日のア情報
7日~13日

▽藤田洋三さん「世間遺産」を
別府市在住の写真家で、暮らしに密着した「世間遺産」を撮り続けている藤田洋三さんの写真展が別府市美術館で始まった。初日は藤田さんとの対談もあった。展示は2月9日まで

29日～来月3日、市営温泉が無料



無料開放された竹瓦温泉で入浴を楽しむ観光客ら（昨年）

こんこん京都



吉四布 3世 由布

日まで。

日々の利用に感謝し、帰省者や年越しの観光客にも気軽に温泉を楽しんでもらおうと実施している。毎年、早朝から多くの入浴客でにぎわう人気行事。無料となるのは▽竹瓦（普通浴）▽田の湯▽海門寺▽永石▽浜田▽浜脇の6施設。不老泉は建て替えのため休館中。

年末年始恒例の市営温泉無料開放が29日から始まる。1月3日名産のザボンを浮かべる「ザボン祭り」も開催される。

庭先で取れた野菜や果物を販売する住民ら＝23日、日出町豊岡漁港



住民ら気軽に売り

真。「言葉の壁もあってアルバイトができない留学生を雇うなどして、この地で新たなビジネスチャンスをつかみたい」と夢を語った。今後は水道などを整備し、1月中旬にも本格的にオープンさせる。発起人の甲斐弘凱さん(69)は「出店などを通じていろんな人に活用してもらい、地域おこしにつなげていきたい」と話している。出店の依頼、問い合わせは甲斐さん(☎090・8623・2774)へ。(首藤福功)

衣装華やか、熱唱 歳末チャリティー 日出で紅白歌合戦 日出町カラオケ愛好会連盟(高橋英明会長)の「第17回歳末チャリティー紅白歌合戦」(大分合同新聞後援)が22日、町中央公民館であった。男女別で紅白に分かれ、華やかな衣装に身を包んだ



48組が美しい歌声を披露

計48組が出演。演歌や歌謡曲などを熱唱し、練習の成果を競い合った。会場には

る内容。大切に保管してもらい、交通安全意識の高場につなげてほしい」としている。

スピーチをした会員。右端が優勝した田中幸子さん

ボン湯一で爽やかな香りを樂の6施設で行う。竹瓦を除き有しんでもらう。竹瓦、柴石、堀料。 田、北浜の各温泉と別府海浜砂 問い合わせは市温泉課(☎0湯、市コミュニティセンター 977・21・1129)へ。

来月11日 別府大で「男性のための料理教室」

別府大学食物栄養学科は1月11日午前10時から、同大で「男性のための料理教室」を開く。参加者(先着40人)を募集している。「簡単にできる日常食」をテーマにして、オーブン機能付きの電子レンジを使って、手早く簡単に作る方法や他の食材での応用を学ぶ。参加費は500円。申し込みは1月6日まで。問い合わせ、申し込みは同学科事務室(☎0977・66・9630)へ。

アフカルト

【24日(火)】▽ベっぷくり スマスHanabiファンタジア(午後5時、スパビーチ)▽アリーナ)▽多重債務者無料相談会(午後1時半、市社会福祉会館)▽年末特別警戒巡視(30診査(午後1時半、市保健センター) 【26日(木)】▽将龍杯高校年忘れ将棋大会(午前10時半、将棋処) 【28日(土)】▽将棋処) 【29日(日)】▽市営温泉無料開放(1月3日まで、竹瓦温泉普通浴など6施設)

(行事は変更される場合があります)

消防ポンプ車 新しく配備

別府市消防団第3分団 別府市は19日、市消防第3分団(浦野洋史分団)に新しい消防ポンプ車を備した。市消防本部で車両交付



浜田市長から鍵を受取る片岡団長(右)